



河曲地区地域づくり協議会

広報 かわの

令和5年6月20日 第13号

回
覧

河曲地区地域づくり協議会 令和5年度総会を開催

河曲地区地域づくり協議会の令和5年度総会が5月25日18時30分から公民館で開催されました。出席は全36名中、過半数を超える27名でした。

会議は萩義彦会長の挨拶で始まり、国分町の桐生悦夫自治会長の議長のもとで5件の議案審議があり、いずれも承認されました。

1. 令和4年度事業実施報告について
2. 令和4年度決算書について
3. 令和5年度役員について
4. 令和5年度事業実施計画について
5. 令和5年度予算書について

以下、承認を得た5件の内容につきましては本紙3頁以降でご確認ください。

地域づくり 2024～2027 次期4ヶ年の基本計画策定

地域づくり協議会の現行活動は2020～2023基本運営計画に依っています。これが令和6年3月に満了します。そのため、年度内に次期2024～2027についての基本活動計画/基本方針を新規策定する必要があります。3月10日、市から第1回策定作業説明会がありました。今後の進行につきましては、随時ご報告いたします。



河曲地区自治会総代会 令和5年度総会を開催

5月12日午後4時から地区センター和室で、令和5年度自治会総代会の総会が開かれました。事項書に従って遠藤義光会長の挨拶で始まり、4年度会計決算や5年度会計予算、役員など6項目の案件審議があり、いずれも承認されました。

新年度の役員体制は、会長・遠藤義光、副会長2名・桐生悦夫・兼丸良政、会計・藤村聡哉、監事2名・永戸薫・林裕人、消防2名・吉永利子・西村和弘、公民館4名・田中篤・松林弘・松永裕道・吉田眞澄、町民会議2名・原田孝樹・和田透、体育委員会2名・山際博・成松茂治、顧問・萩義彦のみなさんがその任につかれます。

会計予算規模は、総代会会計・122万8500円、総代会後援会会計・582万4000円、です。

総代会視察として7月に浜松への視察研修が組み込まれました。地域づくり協議会主催の博物館及び小、中学校の草刈は初回5月20日との連絡がありました。

防災避難訓練・防災給食 防災の日 河曲小学校

地域づくり協議会は発足当初から、河曲小学校の防災教育に協力してきています。3月10日、防災の日に当たって意識の向上に資するよう、防災給食として緊急時非常用の羊羹を各一本ずつ全生徒に配りました。クラス代表3名に配給所（学校の玄関）で非常食を託しました。



神戸中学校 片岡校長着任

前任の木村校長にかわって神戸中学校に片岡先生が校長赴任されました。ここに着任の挨拶文を頂戴いたしましたのでお伝えいたします。

この四月の人事異動で神戸中学校に着任しました片岡でございます。日ごろから生徒の見守り、環境整備等多くの面で河曲地区地域づくり協議会の方々にはたいへんお世話になり、感謝申し上げます。

さて、世界全体において急速なグローバル化、感染症の流行など、未来がこれまでよりも予測できない状況になりつつある中、日本社会において大きな課題となっております少子高齢化、それに伴う人口減少は、どの地域においても見過ごせないものとなってきております。現在の中学生世代が、20年後、30年後以降には地域を牽引していく大切な人材です。その子どもたちに、我々大人世



片岡裕明校長

代がしっかりと地域のために貢献してきたことを引き継いでいくためにも、地域の活性化を担われている地域づくり協議会と、子どもたちが学んでいる学校との連携が、今まで以上重要になっているといえます。

本校は今年度移転後12年目を迎えます。今後も地域の皆様から信頼される学校として教育活動に邁進する所存です。よろしくお願いいたします。

神戸中学校 校長 片岡裕明

河曲地区地域づくり協議会 令和5年度役職者等一覧

役職	氏名	団体	役職	氏名	団体
会長	萩 義彦	河曲地区自治会総代会顧問	委員	和田 透	南十宮町自治会長
副会長	田中英敏	神戸交番連絡協議会委員	委員	吉永利子	北十宮町自治会長
副会長	松林嘉熙	須賀町自治会顧問	委員	吉田眞澄	中十宮町自治会長
会計	中川 明	河曲地区体育委員会々長	委員	藤村聡哉	ラウムズ鈴鹿かわの自治会長
事務局長	松林嘉熙		各種団体	中野 誉	河曲小学校々長
事務局	湯川伸代	事務局員	各種団体	岸江衣織	河曲小学校PTA会長
監事	林 裕人	河田町自治会長	各種団体	片岡裕明	神戸中学校々長
監事	豊田 守	河曲地区パトロール隊隊長	各種団体	生駒明子	神戸中学校PTA会長
委員	原田孝樹	野辺町自治会長	各種団体	野田栄一	河曲地区民生委員児童委員会々長
委員	山際 博	竹野町自治会長	各種団体	佐田 尚	河曲地区青少年育成町民会議会長
委員	兼丸良政	山辺町自治会長	各種団体	西村善行	鈴鹿市消防団河曲分団長
委員	田中 篤	木田町自治会長	各種団体	酒井清春	河曲地区農業委員会々長
委員	西村和弘	大谷町自治会長	各種団体	松本衛一	河曲地区防犯委員会委員長
委員	桐生悦夫	国分町自治会長			神戸交番連絡協議会委員
委員	遠藤義光	河曲地区自治会総代会々長			三重県安全安心まちづくり地域リーダー
		河曲公民館運営委員会委員長	参与	武野菊生	
委員	松林 弘	須賀町自治会長	参与	白塚山隆彦	
委員	松永裕道	十宮宮の前自治会長	参与	棚瀬研一	
委員	成松茂治	東十宮町自治会長	参与	林 秀樹	
委員	永戸 薫	西十宮町自治会長	参与	北川 肇	

コロナを克えて 地区伝統の運動会開催

コロナ禍も下火、休眠状態にあった地区の伝統行事が復活してきています。

国分では5月5日、菅原天神公園で恒例の昼食弁当付きの町民運動会が行われました。桐生悦夫自治会長によれば、「歴史と文化を見つめ、ふれあいの町づくり」の町是にふさわしく、4年ぶりのふれあいの場になった、とのこと。



野辺では3月19日、野辺公園で例年通り、地区の自主防災訓練にあわせて運動会がありました。原田孝樹会長によれば、コロナのこともあって行事規模は、炊き出しをスープのみに絞るなど中規模に抑えたとのことですが、煙体験ハウスの開設、一斉消火器操作、消防車からのホース結合など訓練は本格的。そこに旗取り、玉入れなど運動会を併行して開催、と大忙しだったそうです。



須賀では4月23日、すずか児童公園を借りて4年ぶりの町民運動会がありました。完全な空白期間が3年もあったため、運営主体のPTA役員も手探り状態からの出発だったようです。

他方、過去のしがらみがないので、松林弘自治会長のお話では、令和の時代に相応しいサステナブルな催しとして出来たのが大収穫、とのこと。秋祭もこの勢いで進めるそうです。



昭和100年を期して環境整備

体育館の建て替えを機に運動場の東と南の狭い道路が拡幅されます。グラウンド周辺の通行の利便性は格段に向上しますが、その整備に際し、校庭東端のクスなど5本の樹木は、このままでは拡幅工事にあって支障となります。

3月10日、伐採工事の安全を祈念し、併せて長きにわたり児童生徒を見守ってきた五樹への感謝の念を伝えるため、神主さんにお祓いをしていた



だきました。近くで見ていた児童6人も、写真のとおり、自らすすんで列に加わってくれました。

新体育館の完成予定の令和7年春は、ちょうど昭和100年にあたります。一連の施設整備、環境整備はとても良い年に完成をみます。

令和5年度第1回草刈り事業

地域づくり協議会の恒例事業となっている小学校、中学校、考古博物館の草刈り。5月20日、元気みなさんのご協力を得て、完璧な仕事に仕上がりました（神戸中学校駐車場にて撮影）。



河曲地区地域づくり協議会 令和4年度決算書

令和5年3月31日、地域づくり協議会の中川明会計より報告のあった令和4年度決算書について、林秀樹、

豊田守両監査役による監査が行われました。

その結果、「令和4年度分の会計について、監査を行いました結果、会計の収支は適正であり、且つ会計報告は適正に表示されていることを認めます。」との評価がありましたので、茲にご報告いたします。

令和4年度河曲地区地域づくり協議会 決算書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

収入の部

項 目	決 算 額
前年度繰越金	0
市一括交付金	3,080,000
基本額	2,180,000
事務局費	900,000
鈴鹿市社会福祉協議会	250,000
ティエステック	200,000
賠償責任保険金	0
利息・戻入	13
地域づくり協議会	2,732
小計	3,532,745

支出の部

項 目	決 算 額
地域づくり協議会補助金	3,532,745
運営費	1,924,176
防災訓練啓発品	272,351
各種団体への後援消耗品	112,334
学校運営協議会	20,000
公民館運営協議会	0
体育委員会	54,432
東日本大震災の日	354,530
広報誌発行	801,668
備品購入費	248,237
予備費	5,624
印刷代	1,160
通信運搬費	3,840
食糧費	0
ジャンパー@3000×45	0
歴史公園開園記念事業	10,000
竹野ルミナリエ後援	40,000
役員報酬	714,950
各種団体へ一括交付	354,000
公民館運営委員会	47,950
体育委員会	63,000
青少年育成町民会議	250,000
民生委員会（小地域福祉活動補助金）	893,619
事務局費	735,390
事務従事者謝礼 2,700円×264日	92,856
インターネット・電話使用料	65,373
事務用品	0
備品	3,532,745

項 目	決 算 額
前年度繰越金	290,488
考古博物館除草	604,410
委託料 120,000×4回	480,000
処分料	124,410
河曲駅自転車整理事業	103,188
902×104日×1.1	0
まちづくり応援補助金	104,472
雑収入	0
岡田文化財団	4,470
萩会長	2
利息	100,000
河曲地区自治会総代会	1,102,558
小計	4,635,303
収入合計	

項 目	決 算 額
考古博物館除草	586,027
弁当、機器借用料、消耗品	461,617
処分料	124,410
河曲駅自転車整理事業	92,892
山辺町老人会 812×104日×1.1	0
富士山一号墳	0
国分町自治会	0
歴史公園開園記念事業	0
雑費	0
考古博物館	0
岡田文化財団返還	43,322
予備費	30,310
予備費	5,280
通信運搬費	5,000
慶弔費	0
役員実費弁償費	2,732
一括交付金	722,241
小計	4,254,986
支出合計	380,317
差額、次年度繰り越し額	

上記のとおり相違ありません。

令和5年3月31日 会計 中川 明（印）

河曲地区地域づくり協議会 令和5年度予算書

令和5年5月25日、令和5年度地域づくり協議会の
年次総会において、本年度予算案が承認されましたの
でご報告いたします。

令和5年度河曲地区地域づくり協議会 予算書 令和5年4月1日～令和6年3月31日

収入の部		支出の部	
項	目	項	目
前年度繰越金	0	地域づくり協議会補助金	3,320,000
市一括交付金	3,070,000	運営費	1,610,000
基本額	2,170,000	防災訓練啓発品	650,000
		各種団体への後援	150,000
		学校運営協議会	20,000
		公民館運営委員会	50,000
		体育委員会	60,000
		東日本大震災の日	200,000
		広報誌発行	200,000
		備品購入費	100,000
		予備費	20,000
		印刷代	2,000
		通信運搬費	8,000
		食糧費	100,000
		歴史公園事業	10,000
		竹野ルミナリ工後援	40,000
		役員報酬	
事務局費	900,000	各種団体へ一括交付	810,000
		公民館運営委員会	354,000
		体育委員会	143,000
		青少年育成町民会議	63,000
		民生委員会（小地域福祉活動補助金）	250,000
鈴鹿市社会福祉協議会	250,000	事務局費	900,000
鈴鹿市自治会連合	0	事務従事者謝礼 3,000円×264日	792,000
利息	0	インターネット・電話使用料	96,000
小計	3,320,000	事務用品	12,000
		備品	0
			3,320,000

項	目	本年度予算	項	目	本年度予算
前年度繰越金		380,317	考古博物館除草		637,720
委託料	120,000×4回	480,000	弁当、機器借用料、消耗品		400,000
処分料		100,000	処分料		100,000
保険料		101,230	保険料		137,720
河曲駅自転車整理事業		135,214	河曲駅自転車整理事業		124,576
933×52日×1.1（R4後期）		53,367	山辺町老人会 840×52日×1.1（R4後期）		48,048
933×52日×1.1+1,780×16人（R5前期）		81,847	山辺町老人会 840×52日×1.1+1,780×16人（R5後期）		76,528
まちづくり応援補助金		0	富士山一号墳		0
雑収入		100,000	国分町自治会		0
利息	0		雑費		0
河曲地区自治会総代会	100,000		考古博物館		0
予備費			予備費		534,465
			予備費		523,965
			慶弔費		10,000
			役員実費弁償費		0
小計		1,296,761	小計		1,296,761

※予算不足のときは、各科目の流用を認める

地区市民センター・公民館 職員異動

日頃お世話になっている市民センターの職員の方で、このたび新しく河曲へ来られた方、転勤された方を紹介いたします。

○河曲地区市民センター・河曲公民館 高田沙耶

令和5年4月1日付けで河曲地区市民センターに配属になりました、高田と申します。

入庁してから9年が経ち、今までの部署では障がい福祉・固定資産税・河川雨水などの仕事に携わってきました。

また、趣味は大相撲観戦でして、お嘶できたらとても嬉しいです。

これまでの経



験を活かしつつ、できる限り早く戦力になれるよう精進いたします。不慣れな点ばかりでご迷惑をおかけしますが、皆様、どうぞ、ご指導・ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

○国府地区市民センター

米野真理

令和5年度の人事異動で、国府地区市民センターへ異動になりました。

河曲地区市民センターに異動当初は、右も左もわからず不安でしたが、各種団体の方々はじめ河曲地区にお住まいの皆様いろいろな教えていただく中で、本当に充実した毎日を送ることができました。心からお礼申し上げます。

新しい職場でも、河曲地区で頂いた優しい気持ちを忘れず、鈴鹿市のために貢献していきたいと思っています。これからもご指導よろしくお願いいたします。

河曲地区地域づくり協議会 令和4年度事業実施報告

04.04.01 河曲駅自転車駐輪場整理業務開始
04.04.21 役員会開催
04.05.09 役員会開催
04.05.21 考古博物館 河曲小、神戸中 除草
04.05.26 総会
04.06.20 広報誌「かわの」第9号発行
04.07.23 考古博物館、河曲小、神戸中 除草
04.07.27 地区防災計画作成会議
04.07.30 小学校運営協議会主催ラジオ体操を共催
04.08.07 同上 夏休みラジオ体操を共催
04.09.20 広報誌「かわの」第10号発行
04.09.29 役員会開催（防災訓練について）

04.10.15 考古博物館、河曲小、神戸中 除草
04.10.29 歴史公園開園記念祭・伊勢国分寺まつり
04.11.20 地区内一斉防災訓練
04.12.20 広報誌「かわの」第11号発行
05.01.27 役員会開催
05.03.04 考古博物館、河曲小、神戸中 除草
05.03.10 小学校防災給食
05.03.20 広報誌「かわの」第12号発行

河曲地区地域づくり協議会広報紙

『広報かわの』第13号 令和5年6月20日 発行
発行責任者 河曲地区地域づくり協議会 事務局長
事務局 河曲公民館内「地域部屋」電059-390-1295

新型コロナ 市内月別発生件数（最終回）
令和2年3月1日～令和5年5月8日（1164日間）

新型コロナの鈴鹿市内罹患患者数を月毎グラフ化して令和2年3月から1164日にわたり掲載してきました。5月に患者類別が2類から5類へ移行になりましたので今回で完結といたします。

この種のグラフは棒グラフが普通ですが、変化が視認できるよう折れ線グラフとしてきました。皆さま、ご健勝でお願いします。

